令和5年度

事業報告書

社会福祉法人 清快福祉会 特別養護老人ホーム 新清快園

令和5年度 事 **業 報 告 書**

目 次

					ページ
第	1 章	重 施設事業報告(特	寺別養護老人ホーム	新清快園)	
	Ι	総括			1
		1. 入居者サービス			1
		2. 施設の整備			1
		3. スタッフ研修・人材で	育成⋯⋯⋯⋯		1
		4. 衛生管理			2
		5. 防災管理			2
		6. 地域交流			2
		7. 施設の運営			2
	П	各部門別報告			3
		1. 相談支援課			3
		2. 介護課			15
		3. 看護課			24
		4. 栄養課			29
		5. 総務課			31
	Ш	地域社会との交流			37
		1. 地域との連携			37
		2. 地域交流			37
		3. 慰問			38
		4 . ボランティア活動			38
		5. 他施設との連携			38
	IV	行事・クラブ活動			39
		1. 行事の実施状況			39
		2. クラブ活動の実施状	況		40

第1章 施設事業報告

特別養護老人ホーム 新清快園

I 総括

入居者の安心と満足度の充実を目指して、開設後の施設サービスの提供を行いました。

業務の体制作り及び分担を見直し、担当の細分化などによりいっそう寄り添えるユニットケアを目指し介護サービスに取り組みました。今後も入居者の満足度をいかに高められるかをスタッフー丸となって取り組んで参ります。

全てのスタッフが介護現場に携わるという組織が一体となった取り組みと、家 族へ入居者の日常の様子を伝えること、信頼関係とサービスの向上に努めてまい りましたが、今後も継続して取り組んで参ります。

感染症対策につきましては、施設内感染の蔓延の防止、検温・手洗い・うがいの徹底、持ち込み物への注意、嘔吐物や排泄物等の処理管理の徹底等の指導を受け、十分に注意喚起を促して実践し、コロナウイルス5類移行後も全ての感染症対策を継続いたしました。

身体拘束につきましては、家族の同意を得ながら検証を行ない、関係機関と連携をとりながら、毎月の委員会と、年間計画に則った研修を行ない全スタッフに 意識付けを行ない、日常の中で点検や、見直し等の取り組みを行ないました。

人材育成につきましては、年間研修計画を立てて施設内研修や勉強会の開催、第三者委員会による講習会等で全スタッフの技術や知識、態度の向上を図るべく、全スタッフ参加型の取り組みを行なってきました。皆がより良いサービス提供への意識向上がみられ、今後も継続して行きます。また、更なるユニット型サービス提供の充実を図るべく研鑽して参ります。

1. 入居者サービス

事業計画に則り、入居者の日常生活の自立に向けた施設サービス計画を策定し、 個別ケアの充実に努めました。

- ① 食事につきましては、給食業務効率化のため、引き続き、調理業務の業者委託 を継続しました。内容を充実するために、施設と業者の直接的な会議を設け、意見交換を積極的に行いました。
- ② 入浴につきましては、個々の状態確認と把握を行い、健康の維持管理と安全な 入浴に努めました。
- ③ 排泄につきましては、パソコンデータで排泄状況を個別管理しながら、排泄の自立に向けた援助に努めました。
- ④ 健康管理につきましては、定期健康診断の実施と疾病の早期発見・治療に努めました。、事故等においては迅速な受診に努めました。
- ⑤ リハビリテーションにつきましては、個々の残存能力を最大限に活用することに重点を置き、設備面や用具の見直しを含め、日常生活の生きがい活動や日常生活の自立に向けた援助に努めました。

2. 施設の整備

年間スケジュールに則り、各設備の点検等のメンテナンスを行いました。

3. スタッフ研修・人材育成

新型コロナウイルス感染症の流行により、これまでのような参加型での研修機会が減少したが、オンライン研修の活用により、各種施設外研修への参加、近隣他施設への研修受講を実施することが出来ました。

施設内研修においては、年間施設内研修計画に則り、施設スタッフが講師となって年間施設内研修計画通り、事故防止・虐待・ターミナルケア・口腔ケア・排泄・褥瘡予防・感染症予防・防災・防犯・腰痛予防・サービスマナー・メンタルヘルスケア等の研修を実施した。三法人第三者委員会における研修会も実施することが出来ました。

4. 衛生管理

計画的に個々のユニットの消毒を実施し居住環境の向上に努めました。また、感染症対策についても国・東京都・日の出町の補助金事業を活用することにより、感染症対策備品を充実させ、感染症蔓延予防に努めました。

5. 防災管理

防災において、新型コロナウイルス感染症対策の一環として、三密を避けるためにこれまのように多数の人数が集まって行う訓練を実施することは出来ませんでした。

代替案として、各部門毎に担当者(指導者)を設け、現場レベルで訓練を実施することにより、今まで以上に実践に近い形での訓練を実施することが出来た。また、施設内における放送訓練も毎月実施することにより、施設内ルールの徹底、緊急時おける放送対応の浸透を図ることが出来ました。

台風シーズン前には、水害想定の水防・入居者の避難方法の訓練や洪水(内水時)、土砂災害等の避難確保計画を基に、スタッフに周知徹底の努力をしました。 令和4年度は防災設備業者による総合点検を5月、法定検査を11月に行いました。

6. 地域交流

施設の専門的な機能を地域に提供することを基本的な考え方として、第七自治会の方への屋上開放や各団体の活動の受け入れ、各種学校に対する学習協力等、積極的な受け入れに努めましたが、新型コロナウイルス感染症の影響や、緊急事態宣言の発令により実施には出来ませんでした。

7. 施設の運営

「福祉サービス第三者評価」を受審しました。これは、内部だけでは気づかない点の指摘等もあり、着実に介護サービスの向上に繋がっております。また、施設内研修を計画的に行なう等のスタッフ資質の向上に努めました。

8. 新型コロナウイルス感染症の対策

新型コロナウイルス予防対策として、作成した「施設指針」「マニュアル」に則り、、職場とスタッフの私生活ともに、周知徹底を図り、コロナウイルス5類移行後も全ての感染症対策を継続いたしました。

9. その他

清快園閉鎖に伴う固定資産及び備品の有効活用を実施しました。今後も継続していく予定です。また給食業務委託会社撤退による新清快園スタッフ(直営)での調理師をはじめ募集をかけて準備を進めてました。

Ⅱ 各課別報告

1. 相談支援課

令和5年度相談支援課としましては、常にサービスを受ける立場に立ち、良質かつ適切なサービス提供に重点を置いて、サービスの向上に努めました。

① 入居相談

基本方針、利用料金、サービス内容等を見直しています。また、西多摩特養ガイドの活用やHPにて施設サービスや行事に関する各種の情報を公開することにより、運営及び経営の透明化に努めています。ご入居を検討されているご本人・ご家族様が施設の魅力を十分に把握できるように、新たな施設パンフレットを令和5年に作成しており、今後有効に活用しながら運用を行っていきます。

② ケアマネジメント

施設サービス計画書(今後の方針)、アセスメント総括表、モニタリングシート等を用いて、生活全般の解決すべき課題の評価を実施しました。また、今後も日常的かつ継続的なプラン点検を行ない、細かな点まで配慮が行き届くように努めて行きます。

③ 家族との連携

家族の皆様には、コロナ禍の為ケースカンファレンス出席は行わずアンケートにて意向等の確認を行い部内にてカンファレンスを行い結果の連絡を行っています。また適時近況や介護内容の連絡を多く行なうことによって、より絆を深めることができました。今後もご入居者様・ご家族様の皆様の気持ちに寄り添いながら支援いたします。

④ ボランティア

令和5年コロナウイルスが5類に移行してからも、感染症対策にてボランティア関係の施設内受け入れは全面的に中止としているのが現状です。再開の際はボランティアコーディネーターが窓口となってスムーズな受け入れに努めます。また、行事やクラブ活動以外にも傾聴ボランティアや、各種団体の会議等の開催場所として会議室等の無料貸し出しも再開後は使用して頂けるように務めます。

⑤ 入居稼働率

令和5年度在籍稼働率 【90.4%】

実稼働率 【87.2%】(入院・外泊含む)

令和5年度の平均入居稼働率は90.4%でした。これは、**令和5年度の93.3%、令和4年度の94.9%を大きく下回る結果**となっています。相談支援課では令和5年8月に1名相談員兼介護支援専門員が退職し相談員2名体制となりましたが、その後相談支援課一丸となり新入居者の獲得に努め、令和5年下半期には徐々に稼働率の改善を行い、**令和6年3月の在籍稼働率は93.4%まで向上しています。**今後もさらなる稼働率の向上を目指していきます。

⑥ 面会・外泊・行事等、生活の質の向上支援

コロナ禍において、ご入居者の方やご家族様には外出制限や面会制限などのご協力を頂いておりましたが、令和6年4月下旬より、コロナウイルスが5類になり1年経過した事、世間でのコロナウイルスに対しての考え方の変化等も考慮し、面会制限・外出制限の緩和を行い、ご入居者の生活の質の向上を目指します。また、各フロアでも生活の質の向上を目的として、施設内外の散歩や屋上での気分転換、誕生会や四季折々の行事・出前等の実施を推進していきます。

(1) 入居者の状況 (R6.3.31 現在 在籍 111名) 内訳

į	ユニット型	72	名
	従来型型	39	名

37.1

【ユニット型】併設の短期入所を含む前年度1日当たり平均利用者数	68.7
【ユニット型】併設の短期入所を含まない前年度1日当たり平均利用者数	65.8

【従来型】併設の短期入所を含まない前年度1日当たり平均利用者数

※入院・外泊者数を除いた数とし、小数点第2以下を切り上げ。

【ユニット型】の要介護度別入所(居)者数

•	<u> </u>	(1)	<u> </u>	<u>'</u>	<i>></i> >								
	要介護度	Ĺ	5	4	1	3	3	1	2	1		合	計
	男 性	4	人	10	人	9	人	1	人	0	人	24	人
	女 性	20	人	14	人	13	人	0	人	1	人	48	人
	合 計	24	人	24	人	22	人	1	人	1	人	72	人
	平均要介護度	4.0											

【従来型】の要介護度別入所(居)者数

要介護度	Ę		4	1	3	3	2	2	1		合	計
男性	3	人	5	人	2	人	0	人	0	人	10	人
女 性	10	人	8	人	9	人	2	人	0	人	29	人
合 計	13	人	13	人	11	人	2	人	0	人	39	人
平均要介護度	3.9											

【ユニット型】入所期間別入所(居)者数

<u>> </u>												
入所期間	1月	以内	1月 6月	超~ 以内	6月 1年	超~ 以内	1年 3年	超~ 以内	3年 5年J		5年	超
男 性	1	人	6	人	3	人	11	人	1	人	2	人
女 性	2	人	3	人	5	人	14	人	8	人	16	人
合 計	3	人	9	人	8	人	25	人	9	人	18	人
平均入所期間	3	年	1	月								

【従来型】入所期間別入所(居)者数

入所期間	1月	以内	1月 6月	超 ~ 以内	6月 1年	超 ~ 认内	1年 3年	超 ~ 以内	3年 5年		5年	超
男 性	0	人	0	人	2	人	5	人	1	人	2	人
女 性	1	人	3	人	5	人	7	人	6	人	7	人
合 計	1	人	3	人	7	人	12	人	7	人	9	人
平均入所期間	3	年	1	月								

【ユニット型】入所(居)者の平均年齢(短期入所者除く。小数点以下第2位四捨五入。)

平均年齢 | 男性 | 84.0 | 歳 | 女性 | 88.6 | 歳 | 全体 | 87.0 | 歳 |

【従来型】入所(居)者の平均年齢(短期入所者除く。小数点以下第2位四捨五入。)

平均年齢 | 男性 | 82.6 | 歳 | 女性 | 84.7 | 歳 | 全体 | 84.2 | 歳 |

認知症高齢者の数(医師が認知症と診断した者)

1-1 Mr H	— H-1-14 H-0-7-1-7		— . • . •	<u> </u>			
ユニット型	66	人		従来型	35	人	

(2)入退居状況一覧表

【ユニット型】

	初日		入		所	(居)			j	艮	所	(居)		
	在籍 数	在宅	医療 機関	社会 福祉 施設	介老 保 施 設	そ の他	計	在宅	長期入院	社会 福祉 施設	介老 保 施 設	死亡	そ の他	計
R5年4月	70		2	1			3					2		2
5月	71		1				1		3					3
6月	69	1		1			2		1			3		4
7月	67	3	1				4					1		1
8月	70		1				1		1			3		4
9月	67		2				2			1				1
10月	68	1	1				2					2		2
11月	68		1		1		2					3		3
12月	67		1		1		2							0
R6年1月	69		1				1							0
2月	70	1	1				2		1			2		3
3月	69		2	1			3						·	0
計	825	6	14	3	2	0	25	0	6	1	0	16	0	23

注1 医療機関は、療養型を含む。

注2 その他は、短期入所から引き続く入所(居)を含む。

【従来型】

	11化不	<u>、主』</u>												
	初日		入		所	(居)			j	退	所	(居)		
	在籍 数	在宅	医療 機関	社会 福祉 施設	介 老 保 健 設	そ の他	計	在宅	長期 入院	社会 福祉 施設	介老保施 施設	死亡	そ の他	計
R5年4月	38						0					1		1
5月	38		2				2		1			2		3
6月	36		1				1					1		1
7月	36		2				2							0
8月	39		3				3		1					1
9月	40						0		1					1
10月	39						0		1					1
11月	38						0							0
12月	38	1		1			2		1					1
R6年1月	39						0							0
2月	39	1					1					2		2
3月	38		1		·		1						·	0
計	458	2	9	1	0	0	12	0	5	0	0	6	0	11

注1 医療機関は、療養型を含む。

注2 その他は、短期入所から引き続く入所(居)を含む。

(2-1)入居判定会議の開催

合計【34】回の入居判定会議の開催を実施しました。

注1 ユニット型・従来型を含めた判定会の回数

(2-2)退所者の状況

【ユニット型】令和5年度中の死亡者の退所(居)状況について ※引き渡しを完了していない者は除く

番	死亡時				遺留金品の処	
号	の年齢	死亡年月日	死亡理由	死亡場所	引渡し年月日	受領者 の続柄
1	86	令和05年04月15日	老衰	施設	R5.07.19	三男
2	88	令和05年04月21日	老衰	施設	R5.07.17	長男
3	95	令和05年06月08日	肺炎	病院	R5.09.12	次女
4	82	令和05年06月13日	老衰	施設	R5.10.10	長女
5	91	令和05年06月27日	慢性心不全急性憎悪	施設	R5.09.23	長女
6	90	令和05年07月24日	胆管癌	施設	R5.10.16	次男
7	92	令和05年08月03日	老衰	施設	R5.11.15	姪
8	87	令和05年08月27日	老衰	施設	R5.10.16	長男
9	93	令和05年08月30日	心不全	施設	R5.12.18	長男
10	92	令和05年10月14日	老衰	施設	R5.12.26	弟
11	92	令和05年10月21日	老衰	施設	R5.12.26	長女
12	88	令和05年11月04日	間質性肺炎	施設	R6.01.11	次女
13	87	令和05年11月07日	肺炎	病院	R6.01.24	長女
14	95	令和05年11月13日	老衰	施設	R6.01.28	長男妻
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						

(2-3)退所者の状況

【従来型】令和5年度中の死亡者の退所(居)状況について ※引き渡しを完了していない者は除く

番	死亡時				遺留金品の処	理状況
番 号	の年齢	死亡年月日	死亡理由	死亡場所	引渡し年月日	受領者 の続柄
1	87	令和05年04月20日	間質性肺炎	施設	R5.07.19	長女
2	75	令和05年05月17日	非定型縊死	施設	R5.08.11	妻
3	95	令和05年05月28日	肺癌	病院	R5.08.27	長男
4	84	令和05年06月20日	急性心不全	施設	R5.08.22	妹
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						

(2-4)死亡以外の退所(居)者の状況

【ユニット型】

番号	年齢	退去年月日	退所理由	預り金等の返還年月日	受領者の続 柄
1	93	令和5年5月1日	長期入院	R5.05.09	長女
2	81	令和5年5月2日	長期入院	R5.08.08	次男
3	89	令和5年5月16日	長期入院	R5.08.09	長男
4	71	令和5年6月24日	長期入院	R5.09.23	長女
5	77	令和5年8月10日	長期入院	R5.10.30	長男
6	86	令和5年9月13日	他施設入所	R5.11.01	姪
7	91	令和6年2月13日	長期入院	支払いが終わっていない	長女
8					
9					
10					

【従来型】

番号	年齢	退去年月日	退所理由	預り金等の返還年月日	受領者の続 柄
1	89	令和5年5月10日	長期入院	R5.07.30	長女
2	79	令和5年8月7日	長期入院	R5.08.07	長女
3	89	令和5年9月20日	長期入院	R5.10.28	長女
4	81	令和5年10月2日	長期入院	R6.02.10	長女
5	81	令和5年12月3日	長期入院	R6.04.04	長男
6					
7					
8					
9					
10					

(2-5)令和5年3月31日以前の死亡による退所(居)者のうち、 遺留金品の引渡しが完了していないケース

【ユニット型】

番号	死亡 時の 年齢	死亡年月日	死亡理由	死亡場所	福祉事務所 (該当する場 合)	引渡しが完了して いない理由
1	90	令和06年02月21日	肺炎	施設		支払いが終わってい ない
2	86	令和06年02月23日	脳梗塞	施設		支払いが終わってい ない
3						
4						
5						
6						
7						
8						

【従来型】

番号	死亡 時の 年齢	死亡年月日	死亡理由	死亡場所	福祉事務所 (該当する場 合)	引渡しが完了して いない理由
1	104	令和06年02月09日	老衰	施設		支払いが終わってい ない
2	78	令和06年02月26日	老衰	施設		支払いが終わってい ない
3						
4						
5						
6						
7						
8						

(3) 入居者の収入及び預り金等の状況

令和5年度の入居者の預り金の管理状況、年金等の収入状況に関しましては、次のとおりとなります。また、預り金の収支状況につきましては、報告書にて年4回家族の皆様に確認と後見人等の方は12回確認いただきました。

① 預り金等の管理状況

施設が管理している者	111	名	(3/31現在)
遺留金品を有した人数	0	名	
収支状況の確認回数	年4	□	
本人等への収支状況の報告	年4		(一人当たり)
後見等への収支状況の報告	年12	□	(計 8人)

② 成年後見人等の年金管理について

家族以外の成年後見人等による管理を受けている入居者	6	名
家族が成年後見人等を行っている入居者	2	名

③ 月別介護扶助受給者状況

(R5. 4. 1~R6. 3. 31)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
受給者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

④ 介護報酬徴収状況

本人支払い額の徴収該当者	0
食費単給該当者	0
入居者負担の減免入居者	0

(4) 施設サービス計画

コロナ禍で家族参加型のカンファレンスは開催できませんでしたが、入居者への聞き取り、家族アンケートの実施を行い、入居者本人や入居者家族の希望を反映した計画作りに努めました。

施設内担当者会議については、基本12ヶ月毎に開催を行っています。また、入 居者の状況の変化に応じて、随時臨時開催を行っております。

施設内カンファレンスの実施状況について 合計【209】回のカンファレンスを実施しております。 (3)-② 別紙

身寄りのない高齢者の受け入れ実績について (親族以外の成年後見人等が専任されている場合は、身寄りのない高齢者とみな

【ユニット型および従来型含めた該当者】

番号	生年月日	性別
1	昭和6年9月26日	女
2	昭和7年8月27日	女
3	昭和10年10月29日	女
4	昭和17年1月20日	女
5	昭和12年10月1日	男
6	昭和17年7月12日	男
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		

(5)加算算定状況について

(5-1)【ユニット型】本体入所

(5-1)【ユニット型】本体人所			特養		
加算及び減算の項目	無区分 I	П	Ш	IV	v
日常生活継続支援加算	0				
看護体制加算	0				
夜勤職員配置加算		0			
準ユニットケア加算					
生活機能向上連携加算				/	
個別機能訓練加算	0			\backslash	
ADL維持等加算					
若年性認知症入所者受入加算					
常勤医師配置加算					
精神科を担当する医師に係る加算 障害者生活支援体制加算	0				
障害者生活支援体制加算					
外泊時費用	0				
外泊時在宅サービス利用費用					
初期加算	0				
再入所時栄養連携加算					
退所時等相談援助加算					
栄養マネジメント強化加算					
経口移行加算					
経口維持加算					
口腔衛生管理加算					
療養食加算					
配置医師緊急時対応加算					
看取り介護加算	0				
在宅復帰支援機能加算					
在宅·入所相互利用加算					
認知症専門ケア加算					
認知症行動・心理症状緊急対応加算					
褥瘡マネジメント加算 排せつ支援加算					
排せつ文援加昇					
自立支援促進加算					
科学的介護推進体制加算					
安全対策体制加算					
サービス提供体制強化加算					
介護職員処遇改善加算	0				
介護職員等特定処遇改善加算	0				
介護職員等ベースアップ等支援加算	0				

(5-2)【ユニット型】短期入所生活介護

(5−2)【ユニット型】短期人所生活介記	隻	
加算及び減算の項目	併	設
	短期	予防
生活相談員配置等加算		
生活機能向上連携加算 I		
生活機能向上連携加算Ⅱ		
専従機能訓練指導員配置加算		
機能訓練体制加算	0	
個別機能訓練加算		
看護体制加算 I		
看護体制加算Ⅱ		
看護体制加算Ⅲ		
看護体制加算IV		
医療連携強化加算		
夜勤職員配置加算 I · Ⅱ	0	
夜勤職員配置加算Ⅲ・Ⅳ		
認知症行動・心理症状緊急対応加算		
若年性認知症利用者受入加算		
送迎加算	0	
緊急短期入所受入加算		
長期利用者に対する減算		
療養食加算		
在宅中重度者受入加算		
認知症専門ケア加算 I		
認知症専門ケア加算Ⅱ		
サービス提供体制強化加算 I		
サービス提供体制強化加算 II		
サービス提供体制強化加算Ⅲ		
介護職員処遇改善加算I~V		
介護職員等特定処遇改善加算Ⅰ·Ⅱ		

(5-3)【従来型】本体入所

(5-3)【従来型】本体人所			₩+ 辛		
加算及び減算の項目	/ π Γ.τ. / \		特養		1
加昇及び減昇の項目	無区分 I	П	Ш	IV	V
日常生活継続支援加算	0				
看護体制加算					
夜勤職員配置加算	0				
準ユニットケア加算					
生活機能向上連携加算					
個別機能訓練加算					
ADL維持等加算					
若年性認知症入所者受入加算					
常勤医師配置加算					
精神科を担当する医師に係る加算	0				
障害者生活支援体制加算	Ŭ				
外泊時費用	0				
外泊時在宅サービス利用費用					
初期加算	0				
再入所時栄養連携加算					
退所時等相談援助加算					
栄養マネジメント強化加算					
経口移行加算					
経口維持加算					
口腔衛生管理加算					
療養食加算					
配置医師緊急時対応加算					
看取り介護加算					
在宅復帰支援機能加算					
在宅·入所相互利用加算					
褥瘡マネジメント加算					
排せつ支援加算					
自立支援促進加算					
科学的介護推進体制加算					
安全対策体制加算					
サービス提供体制強化加算					
介護職員処遇改善加算	Ŏ				
介護職員等特定処遇改善加算	00				
介護職員等ベースアップ等支援加算	0				

2. 介護課

令和5年度目標について

今年度も24時間シートの作成を各フロアで行い、各部署との情報共有を図り、個別処遇の 充実を図りました。ひとりひとりのニーズに沿った対応を各フロア行っています。

(1)基本介護について

① 24時間シートの作成・推進について

24時間シートの作成を各フロアで行い、各部署での入力、共有の仕組みを作った。**次の課題はシート内の情報をカンファレンス毎に更新していき、常に最新のものにしていくこと**です。

②スキルアップついて

研修動画等を用い、可能な限り多くのスタッフが研修に参加することが出来た。介護課としては、介護課長が不在の為、施設長を筆頭に、主任補・ユニットリーダーが役割分担を 行い業務を遂行しました。

③ 各ユニットの組織強化、情報共有について

各フロア毎に毎日ミーティングを行い、情報共有や意見交換を行うことによって組織強化に努めました。また重要事項については、全ケアスタッフ閲覧後、捺印済の申し送りを行い「知らない・聞いていない・分からない」事が無いよう努力をしました。

4環境整備について

1ケア1手洗いの徹底とフロア、居室内の整理整頓、常時清掃を行い衛生的な環境づくり、感染予防の強化に努めました。

2. 介護課 ユニット型

(1) 日常生活の支援状況

1階東棟ユニット

- イ) 季節毎の行事を実施することが出来て良かった。誕生日会は本年度もフロアの事情により、 まとめて行った月もある為、次年度は誕生月が直ぐに確認できる様、可視化する事で実施出 来る様に努めていく。
- ロ) 24時間シートの作成は出来ていたが、各スタッフの意識が足りておらず更新していない入居者もいた。次年度はこまめにスタッフへ声掛けを行う事で情報の更新を促し、入居者の対応が統一して行えるよう努めていく。
- ハ) フロア内の環境整備(整理整頓、清掃、換気)やスタッフ各々の体調管理を行い、感染症の対策に努めた。各スタッフの意識は徐々にではあるが強くなってきていると思えた。今後もミーティングで入居者の体調やミーティング以外でスタッフ間のコミュニケーションも図り、入居者及びスタッフの体調変化に気付ける様努めていきたい。

2階東棟ユニット

- イ) フロア内、居室内共に日々清掃、換気、整理整頓を行い、衛生保持に努めた。また、感染症 マニュアルに従い、食事前の手指消毒、通院、退院、発熱の入居者の居室対応を行う事で防 疫に努めた。
 - 感染症発生時は、感染症マニュアルに従い対策に当たったが、感染拡大してしまい、各部署 と協力しながら、収束に向けて取り組んだ。
- ロ) 24時間シートの作成が終わり、各入居者の個別ケアに力を入れる事は出来たが、24時間 シートの活用には至らず、次年度には24時間シートを活用して行くように努める。
- ハ) 季節毎のフロアー行事は行えた。屋上散歩や敷地内での散歩も行えたが、外出の機会を設ける事が出来なかった。その他には、ユニット共有部に季節に合わせた飾りつけを行い、入居者の方に楽しんで頂ける様に努めた。

1階西棟ユニット

- イ) フロアの環境整備を整えすっきりとしたフロア作りが行えた。
- ロ) スタッフ、入居者共に、声掛けや会話を持ちかけコミュニケーションを上手に図る事ができた。
- ハ) 共用スペースを有効活用し、障害物の無いフロア環境を作る事が出来た。

2階西棟ユニット

- イ) 分からない、知らない、出来ないをなくす為に、フロアスタッフにて日々のミーティングを 図り、周知徹底を行えた、24時間シートの活用までは出来なかった為、次年度の課題とし たい。
- ロ) 入居者とコミュニケーションを図り、心身の状況や本人の意向を尊重しながら穏やかで安心 して過ごしてもらうよう努めてきた、今後もスタッフ間にて情報共有を行ないながら時には 他部署との連携を行ない、入居者への援助に努める。
- ハ) フロア内と居室内の環境整備と換気を行ない、感染への対策に努めた。

(2) 面会 外泊状况

R6.3.31 現在 在籍 72名

家族等の面会があ	あった入居者	外泊したことがある入居者				
有り	無し	有り	無し			
52	20	0	72			

(3) 居室の状況

R6.3.31 現在 在籍 72名

区分	1人部屋	短期入所	4人部屋	静養室	計
室数	78	2	-	ı	80
定員数	78	2	_		80
現員	72	0	_		72

(4)介護状況ユニット型

令和6年3月31日 現在 在籍72名

①食事 食事状況一覧表

X 7 1/10 9			食事		食事席			
ユニット型	自立	見守り	一 助部 介	全介助	合計	食堂	居室	合計
1階東棟 男性	0	5	2	1	8	7	1	8
1階東棟 女性	6	0	2	2	10	9	1	10
2階東棟 男性	0	1	3	0	4	4	0	4
2階東棟 女性	7	1	2	4	14	14	0	14
1階西棟 男性	4	0	0	1	5	5	0	5
1階西棟 女性	7	0	3	3	13	12	1	13
2階西棟 男性	4	0	2	1	7	7	0	7
2階西棟 女性	4	0	0	7	11	10	1	11
合計	32	7	14	19	72	68	4	72

②排泄

排泄状況一覧表

VIII VV0						排	泄					
		 -/	イレ			便器		才。	ムツ	併	·用	
ユニット型	自立	見守り	一 助部 介	全介助	見守り	一 助部 介	全介助	常時	夜間 のみ・	便器・トイレ	便器・オムツ	合計
1階東棟 男性	0	0	2	0	0	0	0	3	3	0	0	8
1階東棟 女性	0	0	4	1	0	0	0	2	3	0	0	10
2階東棟 男性	0	0	1	0	0	0	0	2	1	0	0	4
2階東棟 女性	0	2	4	0	0	0	0	8	0	0	0	14
1階西棟 男性	0	0	4	0	0	0	0	1	0	0	0	5
1階西棟 女性	2	0	2	2	0	0	0	7	0	0	0	13
2階西棟 男性	1	0	0	0	0	0	0	5	1	0	0	7
2階西棟 女性	1	0	2	0	0	0	0	7	1	0	0	11
合計	4	2	19	3	0	0	0	35	9	0	0	72

③入浴

ア 入浴状況一覧表

	入 浴								
ユニット型	自立	個浴	個浴リフ	車椅子浴	担架浴	合計			
1階東棟 男性	0	2	2	0	4	8			
1階東棟 女性	0	3	5	0	2	10			
2階東棟 男性	0	1	2	0	1	4			
2階東棟 女性	0	1	5	0	8	14			
1階西棟 男性	0	0	4	0	1	5			
1階西棟 女性	0	1	8	0	4	13			
2階西棟 男性	0	1	5	0	1	7			
2階西棟 女性	0	2	4	0	5	11			
合計	0	11	35	0	26	72			

④移動状況 身体状況別移動方法一覧表

		移動方法			7	移動要介助			移乗				
ユニット型	独步	杖 器 歩 行	車椅子	合計	見守り	一部介助	全介助	合計	自立	見守り	一部介助	全介助	合計
1階東棟 男性	1	1	6	8	1	1	6	8	1	1	2	4	8
1階東棟 女性	2	2	6	10	2	4	4	10	0	3	5	2	10
2階東棟 男性	1	0	3	4	0	2	2	4	0	0	2	2	4
2階東棟 女性	1	1	12	14	3	0	11	14	0	2	3	9	14
1階西棟 男性	0	1	4	5	0	0	5	5	0	0	4	1	5
1階西棟 女性	1	1	11	13	3	0	10	13	3	0	1	9	13
2階西棟 男性	0	1	6	7	2	2	3	7	1	2	1	3	7
2階西棟 女性	1	0	10	11	4	1	6	11	1	3	1	6	11
合計	7	7	58	72	15	10	47	72	6	11	19	36	72

イ 入浴介助一覧表

	個浴	個浴リフト・車椅子浴	担架浴
一人1週間あたりの回数	2回	2回	2回
入浴実施曜日	日曜日~土曜	日曜日~土曜	日曜日~土曜
1人1回あたりの入浴時間	10分	10分	10分
1人あたりの入浴人員	1~3名	1~3名	1~3名
1回あたりの介助人員	1人	1人~2人	1人~2人

⑤身辺整理状況一覧表

		整容					着替え				洗濯				
ユニット型	自立	見守り	一 助部 介		合計	自立	見守り	一 助部 介		合計	自立	見守り	一 助部 介		合計
1階東棟 男性	1	0	2	5	8	0	0	5	3	8	0	0	0	8	8
1階東棟 女性	4	0	3	3	10	0	0	5	5	10	0	0	0	10	10
2階東棟 男性	0	0	0	4	4	0	0	3	1	4	0	0	0	4	4
2階東棟 女性	2	0	2	10	14	1	0	5	8	14	0	0	0	14	14
1階西棟 男性	0	0	0	5	5	0	0	0	5	5	0	0	0	5	5
1階西棟 女性	2	0	0	11	13	3	0	0	10	13	0	0	0	13	13
2階西棟 男性	2	0	2	3	7	1	0	5	1	7	0	0	0	7	7
2階西棟 女性	1	2	0	8	11	2	1	4	4	11	0	0	0	11	11
合計	12	2	9	49	72	7	1	27	37	72	0	0	0	72	72

⑥体位交換•褥瘡者一覧表

	寝	返り	_	褥	>
ユニット型	一部介助	体位変換	合計	褥瘡者	合計
1階東棟 男性	0	4	4	0	0
1階東棟 女性	0	2	2	0	0
2階東棟 男性	0	0	0	0	0
2階東棟 女性	0	6	6	1	1
1階西棟 男性	0	2	2	0	0
1階西棟 女性	0	5	5	0	0
2階西棟 男性	0	1	1	1	1
2階西棟 女性	0	3	3	0	0
合計	0	23	23	2	2

⑦外泊•外出•面会一覧表

		h•外 有無	<u> </u>		会無	合
ユニット型	外泊有	外出有	合計	有	無	合計
1階東棟 男性	0	0	0	6	2	8
1階東棟 女性	0	0	0	4	6	10
2階東棟 男性	0	0	0	2	2	4
2階東棟 女性	0	0	0	11	3	14
1階西棟 男性	0	0	0	5	0	5
1階西棟 女性	0	0	0	13	0	13
2階西棟 男性	0	0	0	4	3	7
2階西棟 女性	0	1	1	7	4	11
合計	0	1	1	52	20	72

⑦ 日常生活動作状況 ユニット型

介助の種類	<u>工力助下状况 </u>	考		一部介助	全部介助				
食事	一部:スプーン等を使用し、一部: 全部:全て介助を要する。	14	19						
排泄	一部:介助があれば簡易便器およる を使用する。 全部:常時おむつを使用している。		る。夜間はおむつ	28	35				
おむつ	一部:夜間のみの方。(全部 全部:常時使用者	介助の内数)		9	35				
入浴	ー部:身体を洗うときや、浴槽の! 全部:自分でできないので全て介!			11	61				
移動	一部:付添が手や肩を貸せば歩け せた後、自力で施設内を移 全部:全て介助を要する。		子等に介助して乗	10	47				
移乗	ー部:手を貸せば車いすに移乗す。 全部:全て介助を要する。	ることができる。		19	36				
整容	一部:爪切り、耳掃除、歯磨き、 行うことができる。 全部:上記項目について全て介助:		て一部介助すれば	9	49				
着替え	一部:手を貸せば着替えができる。 全部:自分でできないので全て介!			27	37				
車椅子	使用者	支用者 ————————————————————————————————————							
認知症	状のある入居者	6	6						
	褥瘡者	計 2	内施設内 (0)	内施設外	(0)				

(5) 事故防止対策

入所ショートステイ① ヒヤリ・ハット報告 ; 年度内件数 ····・ 192 件 0 件② 事故報告 ; 年度内件数 ····・ 22 件 0 件うち行政(区市町村)に届け出た件数 12 件 0 件うち東京都に届け出た件数 0 件

③ 苦情・要望等

	苦情	要望
受付	3 件	0 件
継続中または未処理	0 件	0 件
処理済	3 件	0 件

④ 身体拘束の状況 ユニット型

性別	年齢	入居 年月日	拘束開始 年月日	拘束解除の時間帯	拘束の必要な理由	拘束の方法
			該	当なし		

介護課 従来型

(1) 日常生活の支援状況

1階北棟 従来型

- イ) 入居者の情報をスタッフ全員が共有し、入居者一人一人に合った援助を行う事が出来た。
- 口) 感染症マニュアルに従って他部署とも連携し、入居者の援助を行う事が出来た。
- ハ) フロアー内で楽しめる季節の行事を企画し実施出来た。

2階北棟 従来型

- イ) 毎月最低1回は出前や季節の行事のレクを行い入居者様に喜んで頂けた。
- 口) 清掃、整理整頓をスタッフ一人一人が常に心掛け、清潔なフロア作りが行えた。
- ハ) 昨年度同様夕方のミーティングやスタッフに対して声掛けを意識して情報共有が行えた。
- 二) スタッフが偏ることなく研修に参加することが出来た。

(2) 面会・外泊状況

R6.3.31 現在 在籍 39名

家族等の面会があ	あった入居者	外泊したことがある入居者					
有り	無し	有り	無し				
33	6	0	39				

(3) 居室の状況

R6.3.31 現在 在籍 39名

区分	1人部屋	短期入所	4人部屋	静養室	計
室数	40	1	-	1	41
定員数	40	_	_	_	40
現員	39	_	_	_	39

(4)介護状況従来型

令和6年3月31日 現在 在籍38名

①食事

食事状況一覧表

			食事			1	食事 厍	Ħ
従来型	自立	見守り	一 助部 介		合計	食堂	居室	合計
1階北棟 男性	2	0	0	2	4	4	0	4
1階北棟 女性	5	0	2	8	15	15	0	15
2階北棟 男性	5	0	1	0	6	6	0	6
2階北棟 女性	12	0	1	1	14	14	0	14
合計	24	0	4	11	39	39	0	39

②排泄

排泄状況一覧表

						排	泄					
		 -/	イレ		便器			オムツ		併用		
従来型	自立	見守り	一 助部 介	全介助	見守り	一 助部 介	全介助	常時	夜間のみ・	便器・トイレ	便器・オムツ	合計
1階北棟 男性	1	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	4
1階北棟 女性	3	2	0	0	0	0	0	10	0	0	0	15
2階北棟 男性	1	0	2	0	0	0	0	2	1	0	0	6
2階北棟 女性	3	0	1	0	0	0	0	3	6	1	0	14
合計	8	2	4	0	0	0	0	17	7	1	0	39

③入浴 ア 入浴状況一覧表

			入	浴		
従来型	自立	個浴	個浴リフ	車椅子浴	担架浴	合計
1階北棟 男性	0	1	1	0	2	4
1階北棟 女性	0	4	1	0	10	15
2階北棟 男性	0	1	3	0	2	6
2階北棟 女性	0	4	6	0	4	14
合計	0	10	11	0	18	39

④移動状況 身体状況別移動方法一覧表

	移動方法			移動要介助				移乗					
従来型	独步	杖 器 歩 行	車椅子	合計	見守り	一部介助	全介助	合計	自立	見守り	一部介助	全介助	合計
1階北棟 男性	1	0	3	4	1	0	3	4	1	0	1	2	4
1階北棟 女性	1	3	11	15	5	0	10	15	4	1	0	10	15
2階北棟 男性	0	1	5	6	2	1	3	6	1	1	1	3	6
2階北棟 女性	4	0	10	14	7	2	5	14	4	1	3	6	14
合計	6	4	29	39	15	3	21	39	10	3	5	21	39

イ 入浴介助一覧表

	個浴	個浴リフト・車椅子浴	担架浴
一人1週間あたりの回数	2回	2回	2回
入浴実施曜日	日曜日~土曜	日曜日~土曜	日曜日~土曜
1人1回あたりの入浴時間	10分	10分	10分
1人あたりの入浴人員	1~3名	1~3名	1~3名
1回あたりの介助人員	1人	1人~2人	1人~2人

⑤身辺整理状況一覧表

			整容				着替え					洗濯			
従来型	自立	見守り	一 助部 介	全介助	合計	自立	見守り	一 助部 介	全介助	合計	自立	見守り	一 助部 介	全介助	合計
1階北棟 男性	1	0	0	3	4	0	1	0	3	4	0	0	0	4	4
1階北棟 女性	3	0	2	10	15	0	3	2	10	15	0	0	0	15	15
2階北棟 男性	3	0	2	1	6	1	0	1	4	6	0	0	0	6	6
2階北棟 女性	6	0	6	2	14	3	0	6	5	14	0	0	0	14	14
合計	13	0	10	16	39	4	4	9	22	39	0	0	0	39	39

⑥体位交換•褥瘡者一覧表

	寝	返り	<u> </u>	褥	_
従来型	一部介助	体位変換	合計	褥瘡者	合計
1階北棟 男性	0	2	2	0	0
1階北棟 女性	0	10	10	0	0
2階北棟 男性	0	2	2	0	0
2階北棟 女性	0	3	3	0	0
合計	0	17	17	0	0

⑦外泊·外出·面会一覧表

		自•外 有無	<u></u>		会無	<u></u>
j従来型	外泊有	外出有	合 計	有	無	合計
1階北棟 男性	0	0	0	4	0	4
1階北棟 女性	0	0	0	11	4	15
2階北棟 男性	0	0	0	6	0	6
2階北棟 女性	0	0	0	12	2	14
合計	0	0	0	33	6	39

⑦ 日常生活動作状況 従来型

介助の種類	工力到下外,从一次不至	考				一部介助	全部介助		
食事	一部:スプーン等を使用し、一部: 全部:全て介助を要する。		食事が	できる。		4	11		
排泄	一部:介助があれば簡易便器および を使用する。 全部:常時おむつを使用している。	11	17						
おむつ	一部:夜間のみの方。(全部 全部:常時使用者	介助の内数	汝)			7	17		
入浴	一部:身体を洗うときや、浴槽の 全部:自分でできないので全て介配				学 。	10	29		
移動	一部:付添が手や肩を貸せば歩けん せた後、自力で施設内を移動 全部:全て介助を要する。		巨椅子	等に介助し	って乗	3	21		
移乗	一部:手を貸せば車いすに移乗す。 全部:全て介助を要する。	ることができ	きる。			5	21		
整容	一部:爪切り、耳掃除、歯磨き、 行うことができる。 全部:上記項目について全て介助		ついて	一部介助す	トれば	10	16		
着替え	一部:手を貸せば着替えができる。 全部:自分でできないので全て介!					13	22		
車椅子	車椅子使用者								
認知症	状のある入居者					3	5		
	褥瘡者 計 0 内施設内 (0)								

(5) 事故防止対策

入所

① ヒヤリ・ハット報告 ; 年度内件数 … 35 件

② 事故報告; 年度内件数 ·····11 件うち行政(区市町村)に届け出た件数8 件

うち東京都に届け出た件数 1 件

③ 苦情 • 要望等

	苦情	要望
受付	1 件	0 件
継続中または未処理	0 件	0 件
処理済	1 件	0 件

④ 身体拘束の状況 従来型

性別	年齢	入居 年月日	拘束開始 年月日	拘束解除の時間帯	拘束の必要な理由	拘束の方法
			該	当なし		

3. 看護課 ユニット型

入居者各自の生活を尊重して、現在の健康状態を維持しつつ低下することがないようにリハビリを個別に行いました。また、疾患に関しましては、異状の早期発見と早期対応を図りました。

入院に関しては、昨年と同様肺炎での入院が多く、次に内臓疾患によるものが多くありました。様々な基礎疾患を抱えている方の入居が多く、悪化に伴う入院が目立ちました。今後も苦痛の緩和に努めていきたいと思います。

(1) 医療状況

①施設内検診 令和6年 3月実績

_	7017	171HZ						1- 17	_	-///		
		内科	精神科	歯科	与薬	点滴	皮下注	検査	処置	胃瘻	Ba留置	ストマ
	実人員	53	8	53	53	0	2	12	19	2	3	2
	延人員	165	9	94	1, 643	0	62	25	589	62	93	62

② 受診 (R5. 4. ~R6. 3)

<u> </u>	<u> </u>							(110. 11	110.0	,	
		外来	往診	外来	往診	外来	往診	外来	往診	外来	往診
	科目内訳	内	科	外	科	整形	外科	耳鼻	因喉科	眼	科
	実人員	16		6		7		2		2	
	延人員	16		10		12		2		2	
	科目内訳	皮膚	科	婦人	人科	泌尿	器科	精礼	伸科	神紀	経科
	実人員	7		0		1		0		0	
	延人員	18		0		1		0		0	
	科目内訳	脳ケ	卜科	歯	科	乳腺	外来				
	実人員	3		0		0				·	
	延人員	3		0		0				·	

③ 入退院の状況

(R5. 4. 1~R6. 3. 31)

入院期間	入院者数				
1日~30日	21				
31日~60日	5				
61日~90日	7				
91日以上	0				
計	33				

入院疾患名	件数
肺炎	12
発熱・不明熱含	2
脱水	0
イレウス	4
精神疾患	1
骨折	0
脳梗塞・脳出血	0
食思不振	1
心不全	0
その他	13
計	33

 ④ 健康診断実施状況
 (R5. 4. 1~R6. 3. 31)

 区分
 春
 秋
 毎月
 備考

区分	春	秋	毎月	備考
X線撮影	0		\setminus	
体重測定	\setminus		0	体重測定は年12回実施
血圧測定			0	体調不良時、入浴前に測定
検尿	0			新入所、要検査必要時含む
インフルエンザ予防接種		0		

⑤ 協力医療機関 (R6.3.31現在)

医療機関名	科目	所在地	往診の有無
アイデンタルオフィス	歯科	八王子市	0
多摩リハビリテーショーン病院	内科・整形外科 皮膚科・眼科	青梅市	0
日の出ヶ丘病院	内科	日の出町	
青梅成木台病院	精神科	青梅市	0

3. 看護課 従来型

入居者各自の生活を尊重して、現在の健康状態を維持しつつ低下する ことがないようにリハビリを個別に行いました。また、疾患に関しまし ては、早期発見と早期対応を図りました。

(1) 医療状況

① 施設内受診

令和6年 3月実績

	内科	精神科	歯科	与薬	点滴	皮下注	検査	処置	胃瘻	Ba留置	ストマ
	P317	1111111	<u> 111</u>	ナ木	杰帅	及1九	1大旦	だ世	月)安	ロの田匠	<i>/</i> <i>/</i>
実人員	37	1	34	37	0	0	6	9	2	2	1
延人員	109	1	85	1, 147	0	0	15	279	62	62	31

② 受診

(R5 4~R6 3)

۷,	<u> 又 i i j</u>				(KO. 4~KO. 3)	
		外来。往話	外来。往診	外来(往診	外来。往診	外来(往診)
	科目内訳	内科	外科	整形外科	耳鼻咽喉科	眼科
	実人員	9	4	3	0	3
	延人員	10	8	5	0	3
	科目内訳	皮膚科	婦人科	泌尿器科	精神科	神経科
	実人員	3	0	1	1	0
	延人員	3	0	3	1	0
	科目内訳	脳外科	歯科	リウマチ		
	実人員	1 /	0	1		
	延人員	1 /	0	4		

③ 入退院の状況

(R5. 4. 1~R6. 3. 31)

入院期間	入院者数
1日~30日	7
31日~60日	3
61日~90日	1
91日以上	0
計	11

入院疾患名	件数
肺炎	6
発熱・不明熱含	0
脱水	0
イレウス	0
精神疾患	0
骨折	0
脳梗塞・脳出血	1
食思不振	0
心不全	0
その他	4
計	11

④ 健康診断実施状況

(R5 4 1~R6 3 31)

ᅶ.		<u>, // // // // // // // // // // // // //</u>	1		(110. 4. 1 110. 0. 01)
	区分	春	秋	毎月	備考
	X線撮影	0	\setminus		
	体重測定			0	体重測定は年12回実施
	血圧測定			0	体調不良時、入浴前に測定
	検尿	0			新入所、要検査必要時含む
	インフルエンザ予防接種		0		

(5) 協力医療機関 (R6.3.31現在)

	(110. 0. 0 1-50	- /	
医療機関名	科目	所在地	往診の有無
アイデンタルオフィス	歯科	八王子市	0
多摩リハビリテーショーン病院	内科・整形外科 皮膚科・眼科	青梅市	0
日の出ヶ丘病院	内科	日の出町	
青梅成木台病院	精神科	青梅市	0

⑥ノロウイルス感染者 発生状況

ユニ	ット型					
発症	期間					
実人数	男	0	女	0	計	0
延人数	男	0	女	0	計	0
点滴	実人数	0	延人数	0	計	0
入院		0		0		0

職員				
発症	期間			
実人数	男	女	計	

従来	型					
発症	期間					
実人数	男	0	女	0	計	0
延人数	男	0	女	0	計	0
点滴	実人数	0	延人数	0	計	0
入院		0		0		0

※ノロウイルス発症者なし。

⑦インフルエンザ感染者 発生状況

-		· / / / / / /	<u> </u>		70						
	ユニ	ット型									
	発症	期間	R6. 1. 11∼								
	実人数	実人数 男		女	3	計	3				
	延人数	男	0	女	3	計	3				
	点滴	実人数	0	延人数	0	計	0				
	入院		0		3		3				

職員				
発症其	明間			
実人数	男	女	計	

従来	:型					
発症	期間					
実人数	男	0	女	0	計	0
延人数	男	0	女	0	計	0
点滴	実人数	0	延人数	0	計	0
入院		0		0		0

※インフルエンザ発症者 3名

⑧新型コロナウイルス感染者 発生状況

ユニ	ット型											
発症	期間		R6. 2. 4∼									
実人数	男	0	女	1	計	1						
延人数	男	0	女	1	計	1						
点滴	実人数	0	延人数	0	計	0						
入院				1		1						

スタ	ッフ			
発症	期間			
実人数	男	女	計	

従来						
発症	期間					
実人数	男	0	女	0	計	0
延人数	男	0	女	0	計	0
点滴	実人数	0	延人数	0	計	0
入院		0		0		0

新型コロナウイルス 1名

(2) リハビリテーション実施状況 (ユニット)

① 各訓練別実施状況一覧表

(1)	2	計	練別3	実施り	<u> :汉一</u>	<u>覧表</u>											11 - 146 61-			
	年	月	機能	訓練	作	業療	法		習療》 想法		フリ	コア体	操		支·嚥 腔体		生活	機能 ごリ	マット	ナージ ・ェック・ まを含む)
			回数	人数	回数	人数	参加率	回数	人数	参加率	回数	人数	参加率	回数	人数	参加率	回数	人数	回数	人数
	R5	4	17	134	3	35	14. 6%	8	113	35. 3%	8	145	45. 3%	3	46	19. 2%	17	923	17	146
		5	17	123	2	31	19. 4%	8	105	32. 8%	8	150	46. 9%	2	36	22. 5%	17	892	18	156
		6	20	135	3	48	20. 0%	8	76	23. 6%	8	113	35. 3%	3	51	21. 3%	20	1088	20	156
		7	18	128	2	32	20. 0%	8	102	31.9%	8	142	44. 4%	2	35	21. 9%	17	971	18	173
		8	19	113	2	29	18. 1%	10	120	30. 0%	10	166	41. 5%	2	36	22. 5%	19	1113	19	183
Ī		9	14	106	2	28	17. 5%	9	91	25. 5%	9	138	38. 5%	2	32	20. 0%	17	995	14	163
		10	18	131	2	30	18. 8%	10	129	32. 5%	10	170	42. 5%	2	30	18. 8%	18	1081	18	190
		11	17	123	2	30	18. 8%	8	59	18. 4%	8	73	20. 3%	2	29	18. 1%	17	981	17	166
Ī		12	18	115	2	24	15. 0%	8	64	20. 0%	9	86	23. 6%	3	46	19. 2%	17	996	18	166
	R6	1	17	117	3	41	17. 1%	6	48	20. 0%	6	68	28. 8%	2	23	14. 4%	17	866	17	211
		2	18	124	2	28	17. 5%	9	84	23. 3%	9	112	36. 1%	2	31	14. 4%	17	916	18	186
		3	19	114	3	43	17. 9%	8	84	26. 3%	8	117	36. 6%	3	44	18. 3%	18	1116	19	196
	合	計	212	1463	28	399	17. 9%	100	1075	26. 6%	101	1480	36. 7%	28	439	19. 2%	211	11938	213	2092

② 理学療法士機能評価人数

(R5. 4. 1~R6. 3. 31)

	DE	DC											
	R5. R6.												
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
日数	12	11	12	11	7	11	10	12	12	12	10	11	131
人数	40	36	34	41	17	31	31	38	42	39	41	40	430

長谷川式評価・・・ 年23 回 (入居者)

③ 個別リハビリ計画者数

令和5年度 101 名

(2) リハビリテーション実施状況(従来)

① 各訓練別実施状況一覧表

<u>1) </u>	<u> 谷訓</u>	訓練別美施状况一覧表																	
2	年月		訓練		業療	法		習療》 想法		フリ	コア体	上操		技·嚥 腔体		生活	* 11		ナージ ・ェック・ きを含む)
		回数	人数	回数	人数	参加率	回数	人数	参加率	回数	人数	参加率	回数	人数	参加率	回数	人数	回数	人数
R	5 4	17	53	1	15	37. 5%	4	44	27. 5%	4	70	43. 8%	1	11	27. 5%	17	596	17	104
	5	16	37	1	13	32. 5%	4	40	2. 0%	4	68	42. 5%	1	18	45. 0%	17	584	16	120
	6	17	60	1	22	55. 0%	5	56	28. 6%	5	88	44. 0%	1	21	52. 5%	19	687	17	106
	7	17	60	2	36	45. 0%	4	51	31.9%	4	78	48. 8%	2	37	46. 3%	17	609	17	118
	8	18	53	0	0	0. 0%	3	36	30. 0%	3	39	32. 5%	0	0	0. 0%	19	698	18	127
	9	13	45	2	26	32. 5%	5	51	25. 5%	5	82	41. 0%	2	29	36. 3%	17	632	13	107
	10	17	44	1	16	40. 0%	4	44	27. 5%	4	71	44. 4%	1	19	47. 5%	18	670	17	129
	11	16	39	1	16	40. 0%	4	44	27. 5%	4	71	41. 9%	1	19	47. 5%	17	607	16	120
	12	16	39	1	11	27. 5%	4	34	21. 4%	4	49	30. 6%	1	14	35. 0%	17	631	16	119
Re	5 1	17	50	2	27	33. 8%	5	51	21. 3%	5	73	36. 5%	2	31	38. 8%	17	629	17	133
	2	16	46	1	18	45. 0%	4	38	23. 8%	4	53	33. 1%	1	21	52. 5%	16	565	16	108
	3	13	30	2	26	32. 5%	3	32	26. 7%	3	37	30. 8%	2	31	38. 8%	18	583	13	103
1	合計	193	556	15	226	35. 1%	49	521	24. 5%	49	779	39. 2%	15	251	39. 0%	209	7491	193	1394

② 理学療法士機能評価人数

(R5. 4. 1~R6. 3. 31)

R5. R6.														
	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
日娄	女	12	11	12	11	7	11	10	12	12	12	10	11	131
人数	女	34	22	30	29	14	34	38	28	23	30	20	30	332

長谷川式評価・・・ 年12 回 (新規入居)

③ 個別リハビリ計画者数

令和5年度 48 名

4. 栄養課

・栄養:多職種協働にて栄養ケアマネジメントの実施ができました。

・調理:感染対策の継続、高齢者に適した食事提供ができました。

(1) 栄養状況·食形態状況

① 栄養状況 R5年 4月実績

区分	エネルギー	蛋白質	カルシウム	ビタミンA	ビタミンB1	ビタミンB2	ビタミンC	鉄	塩分
栄養基準量(A)	1550Kcal	58. 5g	650mg	725ng	1.05mg	1. 10mg	100mg	6. 5mg	7. 0mg
実施分(B)	1554Kcal	61.6g	619mg	732ng	1.00mg	0. 94mg	86mg	6. 4mg	7. 0mg
摂取量比率 [%] (B/A)	100.3%	105.3%	95. 2%	101.0%	95. 2%	85. 5%	86.0%	98. 5%	100.0%

② 食事形態別状況 (平均数)

R5年度	常食	刻み	ミキサー	ハーフ(粗・刻・ミ)	経管	ゼリー食	合計
4月実績	40	36	3	11	4	6	100
R4年度	48	32	6	14	5	9	114

(2) 給食実施状況

① 地域行事食

7月 | 花火 |中止

② 年間行事食

]								
実施月	行事	主なメニュー							
5月	端午の節句	鮭押し寿司・蕪の煮物・清汁・ババロア							
7月	七夕	七夕そうめん・男爵コロッケ・プロッコリーサラダア・七夕ゼリー							
/ //	土用丑の日	うなぎちらし寿司・ナスピーマン浸し・清まし汁・黒糖ゼリー							
9月	敬老祝い膳	赤飯・刺身盛り合わせ・天ぷら・シューマイ盛り合わせ・小松菜菊和え・清汁・季節の果物甘味							
ЭЛ	お彼岸	おはぎ・豚肉根菜煮物・小松菜磯和え・清まし汁							
12月	クリスマス	オムライス・ポトフ・ブロッコリートマトサラダ・Xmasデザート							
1277	年越しそば	年越しそば・豆腐のホタテあんかけ・小松菜くるみ和え							
	1	ホタテちらし・盛り合わせ(寿かまぼこ・伊達巻・鶯豆佃)・杏仁豆腐							
1月	元旦 昼・お節	S赤飯・刺身盛り・揚げ出し豆腐あんかけ・栗きんとん・ 日なます・菜の花和え・雑煮風汁・甘味							
	七草	七草がゆ・温泉卵・冬瓜と竹輪煮・味噌汁・ヨーグルト							
	鏡開き	お汁粉 (15時)							
3月	ひな祭り	桜ちらし寿司・炊き合わせ・菜の花和え・清まし汁							
	お彼岸	手作りぼたもち・揚げだし豆腐・菜の花和え・わかめ酢・清汁							
毎月	誕生会(第2火)	赤飯の日							
		5月 〇回鍋肉 〇桜エビ卵とじ 〇揚げ出し豆腐							
5 · 8 11 · 2	選択食	8 月 ○穴子丼 ○冷やしとろろそば ○鶏肉パン粉焼き							
月	进扒艮	11月 ○揚げ鶏香味ソース ○ちゃんぽん ○ホキムニエル							
		2月 ○五目いなり ○豚玉丼 ○五目豆腐煮							

(3) 給食調理業務

- ・衛生維持、ハーフ食の補助ゼリー発注提供等前年同様実施されていた。
- ・年度末委託運営から直営への移行の実施。

(4) 検食

保存期間	有(素材・調理済)
温度	-20℃以上
期間	14日間

*調理済み検食は、喫食状況と同様配膳車に入れ配膳室出発時に抜出し保存。

(5) 衛生

O-157、ノロウィルス等をはじめとした食中毒対策

- ・トイレ使用後調理室への入室際は2.5回手洗い徹底
- ・衛生チェック表に基づいた確実なチェック体制
- ・トイレ清掃 日2回徹底
- ・履物・衣類、手洗いの励行
- ・調理室内の飲食の禁止 (水分補給に関しては調理室内指定場所保管))
- 食材搬入状態記録の適正な実施
- 調理後食品管理方法の記録の徹底
- 温冷配膳車庫内温度管理表記入の徹底
- ダンボール排除
- ・次亜塩素剤拭き消毒、清掃 (ドアノブ・配膳車車輪・検収室・搬入出入り口)
- ・感染予防調理用エプロン徹底、靴の履き替え徹底
- 使い捨て食器の準備(感染対策食事提供)

まとめ

- ・食材の高騰あり委託業者と話し合い、大きな変更なく献立作成、食事提供の実施 が行えた。
- ・栄養ケア、多職種協働にて実施できた。

5. 総務課

(1) スタッフの状況

① 職種別配置状況一覧表 (R6.3.31現在)*派遣を除く

区分	基準				充足状況		
職種	卒华	常勤	非常勤数	非常勤換算	兼務	常勤換算計	元是1人元
施設長	1	1				1	0
事務員	_	1				1	1
生活相談員兼	2	2	2	1. 3	2	3. 3	1. 3
介護支援専門員				1. 3		0. 0	1. 0
ケアワーカー	54	45	22	12. 7		57. 7	3. 7
看護師	3	4	2	0. 7		4. 7	1. 7
管理栄養士	1	1				1	0
医師	_		2	0.06		0.06	0. 06
精神科医	_		1	0.02		0.02	0. 02
機能訓練指導員		1					
理学療法士	1. 2		1	0. 2		1. 27	0. 07
作業療法士			1	0.07			
営繕員	_		2	1. 2		1. 2	1. 2
警備員(管理当直)	_		2	1.1		1.1	1.1
清掃・洗濯作業員	_		6	3. 7		3. 7	3. 7
計	62. 2	55	41	21. 1	2	76.05	13. 85

② 職種別異動状況一覧表 (R5.4.1~R6.3.31) (兼務は内数、派遣を除く)

区分	期首			採用				退職		期末		
職種	常勤	非常勤	兼務	常勤	非常勤	異動	常勤	非常勤	異動	常勤	非常勤	兼務
施設長	1									1	0	
事務員	1									1	0	
生活相談員兼介護支援専門員	3	1	3		1		1			2	2	2
ケアワーカー	46	20		1	3		2	1		45	22	
看護師	4	2		1			1			4	2	
管理栄養士	1	0								1	0	
医師	0	2								0	2	
精神科医	0	1								0	1	
機能訓練指導員	1	0								1	0	
理学療法士	0	1								0	1	
作業療法士	0	1								0	1	
営繕員	0	2			1			1		0	2	
警備員(管理当直)	0	2								0	2	
清掃・洗濯作業員	0	6						·		0	6	
計	57	38	3	2	5	0	4	2	0	55	41	2

③ 常勤スタッフの平均年齢及び勤続年数 (R6.3.31現在)

=/.	110 2000 1 7 7 7 1	V 1 3 1 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11	<u></u>	7 1	\	- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	職種	平均年齢	勤続年数	職種	平均年齢	勤続年数
	施設長	63. 7	9.8	ケアワーカー	46. 7	9.8
	事務員	46. 0	6.8	看護師	55. 2	8. 3
	生活相談員	47. 5	12. 1	機能訓練指導員	60. 3	20. 1
	介護支援専門員	47. 5	12. 1	管理栄養士	55. 8	35. 0

(2)会議·委員会開催状況

(2)会議·委員会開催状況												
名 称	曜日	開催回数 【計画】	開催回数 【実績】	出席職種								
職 員 会 議スタッフ会議	第4水曜 (偶数月)	6	6	施設長、他基本スタッフ全員								
責任者会議	第1水曜 (毎月)	12	12	施設長、各部門の担当責任者								
介護課会議	第1水曜 (毎月)	12	12	介護課長、介護主任補佐、ユニットリーダー								
ユニット会議 ケアスタッフ会議	第4水曜 (毎月)	1階西棟 12 2階西棟 12 1階東棟 12 2階東棟 12 1階北棟 12 2階北棟 12	2階西棟 11	ユニット型介護スタッフ 従来型介護スタッフ								
厨房会議	第1金曜 (3ヶ月毎)	4	2	栄養課長、受託調理社員								
看護課会議	第1木曜 (毎月)	12	8	看護課長、看護主任、看護課スタッフ								
リハビリ会議	第2金曜日 (毎月)	12	12	看護課長、機能訓練指導員、リハヒ・リスタッフ								
総務課会議	第3水曜 (毎月)	12	7	総務課長、主任、総務課スタッフ								
相談支援課会議	第3水曜 (毎月)	12	12	施設長、相談支援課スタッフ								
総務課・相談支援課 合同会議	第3水曜 (毎月)	12	12	施設長、総務課スタッフ、相談支援課スタッフ								
ケアカンファレンス	随時 (毎週月~金)		209	施設長、介護支援専門員、生活相談員、看護課長、 機能訓練指導員、栄養課長、担当スタッフ、家族、本人								
安全衛生管理委員会	第2水曜 (毎月)	12	12	施設長、役付スタッフ(課長・主任・ユニットリー ダー・ 主任補佐)・部門の担当責任者								
感染症予防対策委員会	第2水曜 (毎月)	4	4	施設長、総務課長、各部門の感染症対策委員								
防災管理委員会	第2水曜 (偶数月)	6	6	施設長、防災管理者、副防災管理者、防災委員(相談支援課・看護課・リハビリ・栄養課・介護課の防災委員)								
褥瘡予防対策委員会	第2水曜 (3ヶ月毎)	4	4	施設長、役付スタッフ(課長・主任・ユニットリー ダー・ 主任補佐)・部門の担当責任者								
虐待予防対策委員会	第2水曜 (毎月)	12	12 臨時4	施設長、役付スタッフ(課長・主任・ユニットリー ダー・ 主任補佐)・部門の担当責任者								
安心·安全委員会	第2水曜 (毎月)	12	12	施設長、役付スタッフ(課長・主任・ユニットリーダー・ 主任補佐)・部門の担当責任者								
サービス向上委員会	第2水曜 (毎月)	12	12	施設長、役付スタッフ(課長・主任・ユニットリー ダー・ 主任補佐)・部門の担当責任者								
食事委員会	第3水曜 (3ヶ月毎)	4	4	施設長、各部門の担当責任者、管理栄養士、受託業 者本社担当者、調理現場責任者								
入居判定会議	適宜		34	施設長、生活相談員、介護支援専門員、看護課長、 介護課長、栄養課長								
研修委員会	第2水曜 (奇数月)	6	6	施設長、役付スタッフ(課長・主任・ユニットリー ダー・ 主任補佐)・部門の担当責任者								
ユニットケア推進委員会	第2水曜 (偶数月)	12	11	施設長、総務課、相談支援課、担当ケアワーカー								
ターミナル委員会	第2水曜 (5月8月11月2月)	4	4	施設長、役付スタッフ(課長・主任・ユニットリー ダー・ 主任補佐)・部門の担当責任者								
第三者委員会	連絡会:年6回 定例会:年1回		連絡会:年6回 定例会:年1回	施設長、相談支援課、介護課より選任の代表者								

(3) スタッフ研修

施設外研修につきましては内容を検討した上で、必要なものに関しては積極的にオンライン研修を受講することが出来ました。また、施設内における勉強会、専門スタッフによる研修会も行い、計画的な実施・参加を促進することによって、スタッフの資質の向上を図り、その報告は回覧等で伝え、共有するようにいた しました。 なお、研修の実施状況は以下のとおりです。

令和5年度 研修参加•研修報告書 管理一覧表 【施設内】

	研修	多日	報	告者	1 0 1/	≘# 6 ∓	加灰中岛	却出事	### □	소 hp 1 %b
	月	日	所属	氏名	担当	講師	研修内容 	報告書	報告日	参加人数
1	4	19	相談支援課	内倉茂夫	安心安全委員会	内倉相談員	リスクマネジメント研修	¥0	4/22	35
2	4	30	看護課	野村梅子	安心安全委員会	内山主任補	認知症研修	¥0	5/16	全部署
3	5	23	栄養課	山本都幸	安全衛生管理委員会	鈴木PT	腰痛予防研修	¥0	5/25	6
4	6	9	介護課	齊藤朱莉	介護課	土澤リーダー	新人研修	¥0	6/9	1
5	6	21	介護課	山本•齊藤	感染症予防対策委員会	セントラルフーズ	食中毒予防研修	¥0	6/21	41
6	8	9	介護課	伊東恵子	褥瘡予防対策委員会	リブドゥコーポレーション	褥瘡予防研修(陰部洗浄)	¥0	8/9	22
7	8	16	介護課	伊藤茂	看護課	野村主任	ターミナル研修	¥0	8/23	38
8	9	6	総務課	山﨑昌也	総務課	山﨑課長	PDCAサイクル研修(役職スタッフ向け研修)	¥0	9/7	16
9	9	20	介護課	灘谷雅輝	介護課	伊藤主任補 灘谷リーダー	認知症研修	¥0	9/20	20
10	10	27	介護課	内山哲利	看護課	野村主任 尾﨑看護師	感染症研修	¥0	11/7	13
11	10	30	総務課	山﨑昌也	看護課	アイデンタルオフィス	口腔ケア研修	¥0	10/30	10
12	11	15	リハビリ	室岡和廣	安全衛生管理委員会	鈴木PT	腰痛予防研修	¥0	11/15	12
13	12	20	相談支援課	本宮功一	虐待予防対策委員会	施設長	虐待防止対策研修	¥0	12/20	45
14	12	20	相談支援課	本宮功一	看護課	野村主任	インフルエンザ予防研修	¥0	12/20	16
15	1	17	総務課	山﨑昌也	安全衛生管理委員会	山﨑課長	感染症発生時おける消毒方法(噴霧器研修)	¥0	1/24	20
16	1	24	相談支援課	本宮功一	ユニットケア推進委員会	室岡機能訓 練指導員	ユニットケア推進勉強会	¥0	1/24	11
17	1	24	栄養課	山本都幸	介護課	内山主任補	ターミナルケア研修	¥0	1/24	11
18	2	21	総務課	山﨑昌也	虐待予防対策委員会	施設長	虐待防止対策研修	¥0	2/22	46
19	2	21	相談支援課	内倉茂夫	ユニットケア推進委員会	室岡機能訓 練指導員	ユニットケア推進勉強会	¥0	2/22	全部署
20	3	27	看護課	野村梅子	虐待予防対策委員会	本宮主任	虐待予防研修	¥0	3/28	10
21	3	27	看護課	野村梅子	安心安全委員会	本宮主任	リスクマネジメント研修	¥0	3/28	10

令和5年度 研修参加・研修報告書 管理一覧表

【外部】

	研修日		所属	 氏名	主催	研修内容	報告書	報告日
	月日		加馬	八石	工惟	別形内台	拟口盲	取口口
1	5	22	栄養課	山本都幸	西多摩保健所	特定給食施設等栄養管理講習会(第1回)	0	5/31
2	6	8	介護課	浜野大輝	認知症介護研究・研修仙台センター	認知症介護基礎研修eラーニング	0	9/26
3	6	20	介護課	菊池ミツ子	認知症介護研究・研修仙台センター	認知症介護基礎研修eラーニング	0	7/27
4	7	7	介護課	小林珂穂	認知症介護研究・研修仙台センター	認知症介護基礎研修eラーニング	0	7/7
5	7	7	介護課	入江理夫	認知症介護研究・研修仙台センター	認知症介護基礎研修eラーニング	0	7/7
6	9	14	栄養課	山本都幸	西多摩保健所	特定給食施設等栄養管理講習会(第6回)	0	9/15
7	10	18	看護課	野村梅子	AKINET	COVID-19 5類移行後の対応	0	10/24
8	10	20	相談支援課	内倉茂夫	秋川ブロック	青梅・秋川合同ブロック会研修	0	10/22
9	10	23	総務課	山﨑昌也	東京都交通安全協会	令和5年度安全運転管理者講習	0	10/24
10	11	17	相談支援課	本宮功一	三法人第三者委員会	高齢者施設での虐待について考える	0	11/30
11	2	13	介護課	豊泉靖人	認知症介護研究・研修仙台センター	認知症介護基礎研修eラーニング	0	2/14
12	1	30	介護課	徳田裕一	認知症介護研究・研修仙台センター	認知症介護基礎研修eラーニング	0	3/15

主催者別集計		部門別集計	
西多摩保健所	2	総務課	1
秋川ブロック	1	相談支援課	2
認知症介護研究・研修仙台センター	6	介護課	6
その他	3	看護課	1
		栄養課	2
合計	12	合計	12

① 有資格者数

(R6.3.31現在)

*介護課のみ

常勤	介護福祉士	実務者研修	喀痰吸引	ユニットリーダー研修	介護支援専門員	社会福祉主事
	30	2	15	9	0	2

非常勤	介護福祉士	実務者研修	喀痰吸引	ユニットリーダー研修	介護支援専門員	社会福祉主事
	10	0	2	1	2	1

合計	介護福祉士	実務者研修	喀痰吸引	ユニットリーダー研修	介護支援専門員	社会福祉主事
	40	2	17	10	2	3

(4) 経理関係

年間契約の業者選定では、合見積りをとり、価格調整に努めました。また、必要に応じて補正予算の編成を必要とする消耗品に関しても、都度、購入業者に価格折衝を行い、経費削減に努めた。 月次報告を基に毎月々の経営分析を実施し、今後の経営・運営に反映できる土台作りを図った。 本年度の収支状況については、別冊「決算書」のとおりです。

(5) 安全衛生管理

職場の労働環境の安全・衛生・環境の改善・疾病予防に努めました。

- ①スタッフの健康管理(所沢中央病院健診クリニック)
- ・定期的健康診断(全スタッフ)春(5月22日)91名 秋(11月28日)49名
- 夜勤者対象健康診断 11月28日 49名
- ・腰痛予防健診(介護スタッフ)年2回
- ·特殊健診 乳Ca··9件 子宮Ca··9件

②インフルエンザ予防接種

11月28日 実施

接種者:スタッフ81名 11月2・9日 実施 接種者:入居者101名

③危険個所の点検

- 転倒防止
- 転落等の危険個所の対策
- ・出合い頭の衝突防止

(6) 防災管理

- ① 各種防災訓練実施状況
 - (a) 毎月1回の定期防災訓練を下記のとおり実施しました。

(b)

 $(R5. 4. 1 \sim R6. 3. 31)$

										K6. 3. t			
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	避難誘導訓練	26日	17日			23日			15日	27日		28日	
	消火訓練	26日		28日		23日	20日		15日	27日		28日	
	通報訓練	26日				23日			15日			28日	
訓	地震訓練		17日			23日			15日	27日			
練	図上訓練												
の -	夜間訓練 (夜間想定を含む)				19日	23日	20日			27日			
内容	その他訓練	26日	17日	28日	19日			25日	15日	27日	17日	28日	27日
The state of the s	内容	方法・避難経路方法訓練信・スプリンクラー・防火扉使用消火訓練・消防設備・通報・逆	生想定訓練日勤帯の地震・発	期消火実動訓練消火器を用いての初	害等避難確保計画訓練洪水(内水時)土砂災	災発生想定訓練夜勤帯の地震・火	期消火実動訓練消火器を用いての初	法·応急救護訓練AED·心肺蘇生	発生想定訓練日勤務帯の地震・	棟の火災発生想定訓の火災発生想定訓	生然 想災 定害	練れて自衛消防訓	(メール)伝達訓練非常招集連絡網
参 加	スタッフ	15	11	10	14	11	17	15	20	20	20	30	90
人数	入居者												
消防	5署への通知	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※マニュアルの見直しや更新を随時行い、毎月の防災訓練にて全スタッフが習得できるような取り組みを行いました。

※自衛消防訓練技術審査会では消火器の部に出場し、優勝することが出来ました。 毎月の防災訓練を通して訓練を重ね、入居者の方に安心して暮らして頂けるように 施設全スタッフの防災意識強化を図る事が出来ました。

※9月には、他法人との人材交流の受け入れを行い、防災意識と技術の向上のため、合同で防災訓練を実施しました。

※厨房スタッフを含めての防災訓練を実施することができました。厨房スタッフも防災訓練参加することにより、災害発生時の協働・連携を図り充実した訓練を行いました。

※非常勤スタッフの参加を促し、防災意識を共有することができた。

② 防災設備、器具等の点検状況

(a) 防災訓練終了後に自主点検を次表のとおり行いました。令和5年度は(有)多摩綜合防災による総合点検を5月・法定検査を11月に行いました。

(b)

点検内容	回数		点検内容	回数	
点快闪谷	自主	業者	点快 内谷	自主	業者
消火器具	2	1	非常警報設備・器具	2	1
避難器具	2	1	非常電源・配線	12	1
火気使用設備・器具	365	1	防災設備	2	1
危険物・設備	12	1			

Ⅲ 地域社会との交流

1. 地域との連携

(1) 招待行事

' <u>/</u>	10 14 11 1	
П	開催口	切结行車笙
L	カル 田	111寸11 字寸
L		
Г		
Į		

2. 地域交流

(1)地域行事等月別参加状況

		サカルダルスル
月	開催日 日	参加行事等
4	н	
5		
6		
7	4日	本宿小学校福祉教育プログラム スタッフにてボランティア参加
8		
9	25・26日	増戸中学校 体験学習にて学生来訪
10		
11		
12		
1	30日	平井小学校福祉教育プログラム スタッフにてボランティア参加
2		
3		

3. 慰問

(1)地域年少者

' <u>/</u>			
	来園日	内容	来園人数
		なし	
ľ			
Γ			

(2) 地域外年少者

 <u>/ 1043777円</u>	- ソ 1	
来園日	内容	来園人数
	なし	

(3) 行事等におけるボランティア等

<u>/ 11 7 7 19</u>	= 13 17 13 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17	
来園日	内容	来園人数
	なし	
	計	0名

4. ボランティア活動

(1) 一般活動(前記の慰問を除く)

<u>/ //// // // // // // // // // // // //</u>							
	傾聴	作業療法	囲碁	他			
回数	0	1	0	0			
実人員	0	1	0	0			
延人員	0	1	0	0			

(2) ボランティアとの交流

月日	事項
8月25日	夏体験ボランティア

5. 他施設との連携

(1) 第三者委員会

<u>/ // - 1 / 2 </u>	= 1 3 7 4							
会議名称	開催·出席							
連絡会	R5	4/24	6/29	10/31	11/17	R6. 2/5	3/18	
定例会	R5.	3/18						
研修会	R5.	11/17						

Ⅳ 行事・クラブ活動等

1. 行事の実施状況

	クス心へん	
	実施日	行 事
月	日	1, 7
4	フロアー毎実施	誕生会
5	フロアー毎実施	誕生会
6	707-毎実施	誕生会
7	707-毎実施	誕生会
'	13 16	お盆
8	フロアー毎実施	誕生会
0	16	日の出町議会議員選挙の不在者投票
9	707-毎実施	誕生会
ð	フロアー毎実施	敬老祝賀会
10	707-毎実施	誕生会
11	707-毎実施	誕生会
12	707-毎実施	誕生会
1	フロアー毎実施	誕生会
2	フロアー毎実施	誕生会
3	707-毎実施	誕生会

- ・各クラブ、ホーム喫茶については、感染予防対策にて中止。
- ・入居者談会は、北棟(2/5/8/11)・東棟(1/4/7/10)・西棟(3/6/9/12) にて各棟開催を行った。

2. クラブ活動の実施状況

(1) クラブ活動参加状況 (R6.3.31現在)

		ユニット		従来			
	男	女	計	男	女	計	
加入実人員	0	0	0	0	0	0	
未加入人員	0	0	0	0	0	0	

(2)各クラブ活動実施状況 ・講師によるクラブ活動は、感染症対策により 全面的に中止となりましたが、ユニット毎に工夫を凝らして 各クラブ活動の代替対応を実施しました。

書	道	感染症対策の為中止中
音	楽	感染症対策の為中止中
歌	嘂	感染症対策の為中止中
華	道	感染症対策の為中止中
詩	吟	感染症対策の為中止中

(3

<u>) </u>	<u>)クラブ別参加状況(重複参加あり) (R6. 3. 31現在</u>								
$\overline{}$		指 導 者 開 催 日 -		ユニット参加人員			従来参加人員		
		11年1	用阻口	男	女	計	男	女	計
書	道	木村先生	第1水曜日	0	0	0	0	0	0
音	楽	高橋先生	第2・4木曜日	0	0	0	0	0	0
歌	謡	三橋先生	第1・3火曜日	0	0	0	0	0	0
華	道	清水先生	第2水曜日	0	0	0	0	0	0
詩	吟	高島先生	第2・4土曜日	0	0	0	0	0	0
合	計			0	0	0	0	0	0